



報道関係各位

2019 年 12 月 吉日

ご取材のご案内

“健康市民よこはま”公開講座

「新しい選択肢 “再生医療”」

～実臨床を基にした“切らない治療”の最新動向～

【日時】 2019 年 12 月 19 日(木) 17:30～18:30(17:00 受付開始)

【会場】 済生会横浜市東部病院 3 階多目的ホール

拝啓 ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

社会福祉法人 恩賜財団 神奈川県済生会横浜市東部病院(神奈川県横浜市鶴見区、以下、当院)は、患者さんに寄り添った医療の実現を目指し、地域住民の方とともに健康と QOL について一緒に考える取り組み「健康市民よこはま」の一環として、2019 年 12 月 19 日(木)に、当院整形外科の主催で公開講座「新しい選択肢 再生医療」を開催いたします。

再生医療は、平成 26 年 9 月に世界で初めて iPS 細胞を用いた移植手術が行われて以来、これまでに有効な治療法がなかった疾患への新たなアプローチとして期待されています。

整形外科領域においても様々な再生医療が行われており、海外で活躍する日本人スポーツ選手が、肘靱帯の損傷を手術せずに再生医療の一種である PRP 療法(PRP: Platelet-Rich Plasma)を施行したことが話題となりました。しかし、関節症や筋肉、腱、靱帯損傷に悩む人はスポーツ選手に限ったことではありません。

日本における関節症疾病の総患者数は 143 万人¹とされており、自覚症状のある有訴者率においては年齢階級が高くなるに従って上昇する傾向²があります。手術を伴わない治療では、ステロイドやヒアルロン酸を投与する治療法などが用いられてきました。これらにより除痛が期待される一方、ごく稀に患者さんの負担となる場合があるとも言われています。こうしたなか、再生医療で使用される PRP 投与では抗炎症作用による除痛と組織修復ができ、関節に特化した次世代 PRP とされる APS(Autologous Protein Solution)投与では、単回投与で長期間の効果が有効とされています。このように、再生医療は患者さんにとって安全かつ負担が少ない治療法として、関節症治療における“新たな選択肢”として期待されています。

本講座では、当院整形外科副部長の山部より「新しい選択肢 再生医療」について講演を行い、また、当院の現段階での治療成績について発表をいたします。講演会終了後には来場メディア向けに登壇者への質疑応答の時間もご用意しております。

ご多忙中とは存じますが、ぜひともご取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

敬具

1 出典: 患者調査平成 29 年患者調査総患者数、性・年齢階級×傷病分類別 (<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003318620>)

2 出典: 平成 28 年国民生活基礎調査より(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa16/dl/04.pdf>)

＜本件についてのお問い合わせ先＞

済生会横浜市東部病院 広報事務局((株)オズマピーアール内) 担当: 有道、津川

TEL: 03-4531-0212 FAX: 03-6677-1000 Email: healthcare@ozma.co.jp



【開催概要】

■タイトル

“健康市民よこはま”公開講座 「新しい選択肢 再生医療」

～実臨床を基にした“切らない治療”の最新動向～

■日時

2019 年 12 月 19 日(木) 17:30～18:30(17:00 受付開始)

■会場

済生会横浜市東部病院 3 階多目的ホール

■進行(予定)

17:30～18:20 整形外科 山部 英行(やまべ えいこう)「新しい選択肢 再生医療」

18:20～18:30 質疑応答(メディア向け)

18:30 閉会

■アクセス

社会福祉法人 恩賜財団 神奈川県済生会横浜市東部病院

〒230-8765 神奈川県横浜市鶴見区下末吉 3-6-1



＜交通のご案内＞

■車の場合

東京方面から: 首都高速道路「浜川崎 IC」または「汐入 IC」出口をご利用ください。

横浜方面から: 「岸谷生麦 IC」または「子安 IC」出口をご利用ください。

※上記 IC いずれからでも当院まで約 15 分。「新鶴見橋西側」交差点をお入りください。



【登壇者紹介】



済生会横浜市東部病院整形外科 副部長

山部 英行（やまべ えいこう）

慶應義塾大 1998 年卒

専門分野

上肢外科

学会専門医・認定医

日本整形外科学会整形外科専門医/日本整形外科学会認定リ

ウマチ医/日本整形外科学会認定スポーツ医/日本整形外科学会

認定運動器リハビリテーション医/日本手外科学会認定手外科専

門医・代議員/日本スポーツ協会公認スポーツドクター

【再生医療外来について】



患者さま自身の血液由来の成分を用いて軟部組織や関節の治療を行っています。PRP（多血小板血漿）療法、APS（自己タンパク質溶液）療法という2種類の治療法があります。従来の保存治療に難渋し、手術までの次のステップとしての新しい選択肢になります。本治療は自由診療になりますので、効果や副作用、合併症のことはもちろん、費用のことも丁寧に説明致します。

診療日/毎週金曜日 9:00～12:00

※整形外科外来にて要予約

【済生会横浜市東部病院について】



当院は平成 19 年 3 月 30 日に開院しました。横浜市東部地域の中核病院として「医療を通じて生命（いのち）を守る」という理念のもと、常に一步先の急性期医療の提供を目指し、国が示す 5 疾病・5 事業の推進、並びに近隣の病院、診療所及び介護・福祉施設との連携体制の強化による、地域完結型医療の構築に努めております。救命救急センターを併設し、小児科救急、精神科救急を含む救急医療に積極的に取り組み、災害時には災害拠点病院としての機能を果たします。がん、心疾患、脳血管疾患等に対する高度専門医療についても、最新鋭の医療機器を導入するなど一層充実させてまいります。また、現場を離れている潜在看護師の復職支援など地域貢献にも積極的に取り組んでおります。⁴

⁴ 出典: 神奈川県済生会横浜市東部病院 (<https://skanagawa-saiseikai.jp/facility/10.html>)



済生会横浜市東部病院 広報事務局((株)オズマピール内)行

FAX:03-6677-1000

ご取材のご案内

“健康市民よこはま”公開講座

「新しい選択肢 再生医療」

～実臨床を基にした“切らない治療”の最新動向～

【日時】 2019 年 12 月 19 日(木) 17:30～18:30(17:00 受付開始)

【会場】 済生会横浜市東部病院 3 階多目的ホール

お手数ですが 12 月 18 日(水)までに FAX にてご返信ください。

☐ご出席／☐ご欠席

貴社名	
ご所属	
ご芳名	(他 名)
カメラ	☐ 有(スチール / ENG) ☐ 無
TEL	
FAX	
E-MAIL	
通信欄	

※ご記入いただいた個人情報は、お申し込みの受付や資料の送付、当日の運営、ならびに今後の同種イベントのご案内の目的で利用させていただき、それ以外の目的で利用しません。